

先導的若手NMRスペシャリスト育成プログラム

世話人：大阪大学蛋白質研究所 児嶋長次郎、池上貴久、藤原敏道
共催：日本核磁気共鳴学会、日本分光学会、新学術領域「過渡的複合体」
後援：先端研究施設共用促進事業
協力：日本電子、アジレントテクノロジー、ブルカーバイオスピン

本プログラムでは半年程度にわたるシステマティックなカリキュラムにより、新規NMRパルスプログラムの理解と開発が可能な先導的NMRスペシャリストを育成する。2010年12月開催予定の第1回研修会では合宿による講義演習形式を取り、HSQCやDEPTなどの基本的なパルスについてNMRメーカー各社のパルスプログラムファイルをプロダクトオペレータレベルで理解させる。2011年1月開催予定の第2回研修会では講義実習形式を取り、蛋白質研究所のNMR装置を用いたパルスプログラムの作成およびそのパラメータ設定を理解させる。2011年5月開催予定の第3回研修会では第1回と同じ講義演習形式を取り、NMRメーカー各社の複雑なパルスプログラムファイルをプロダクトオペレータレベルで理解させ、基本的なパルスを組み合わせた新規パルス系列をデザインさせる。2011年6月開催予定の第4回研修会では第2回と同じ講義実習形式を取り、蛋白質研究所のNMR装置を用いた複雑なパルス系列のパラメータ設定を理解させるとともに、新規パルスプログラムを開発させる。本研修ではNMRの基礎を理解している実務経験2年以上の溶液NMR研究者を参加者として想定しているが、プロダクトオペレータに関する知識の有無は問わない。代わりに基礎知識が不足している参加者のために、第1回研修会において三角関数の計算からスタートする特別カリキュラムを設定する。

先導的若手NMRスペシャリスト育成プログラム

第2回研修会

会期：2011年2月4日（金）～9日（水）

会場：大阪大学蛋白質研究所（大阪府吹田市）

8日、9日

理化学研究所横浜研究所NMR施設（横浜市鶴見区）

4日、7日

世話人：大阪大学蛋白質研究所 児嶋長次郎、池上貴久、藤原敏道

後援：先端研究施設共用促進事業

協力：日本電子、アジレントテクノロジー、ブルカーバイオスピン

HSQCやDEPTなどの基本的なパルスについてNMRメーカー各社のパルスプログラムファイルをプロダクトオペレータレベルで理解させる。形式的には講義実習形式を取り、蛋白質研究所および理化学研究所のNMR装置を用い、パルスプログラムの作成およびそのパラメータ設定を理解させる。本研修会では第1回研修会修了者（およびそれと同等以上のプロダクトオペレータに関する知識を持つNMR研究者）を参加者として想定している。また第1回研修会に参加していない者については、プロダクトオペレータの基礎を理解している実務経験3年以上の溶液NMR研究者であり、かつ定員に余裕がある場合に限り、第2回研修会への参加を認める。

<テキスト> 第1回研修会テキスト、NMRメーカー各社のオリジナルテキスト他

Keeler, Understanding NMR Spectroscopy; Hore, Jones & Wimperis, NMR: The Toolkit

先導的若手NMRスペシャリスト育成プログラム 第2回研修会

会期：2011年2月4日（金）～9日（水）

会場：大阪大学蛋白質研究所
理化学研究所横浜研究所

事務局：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-2

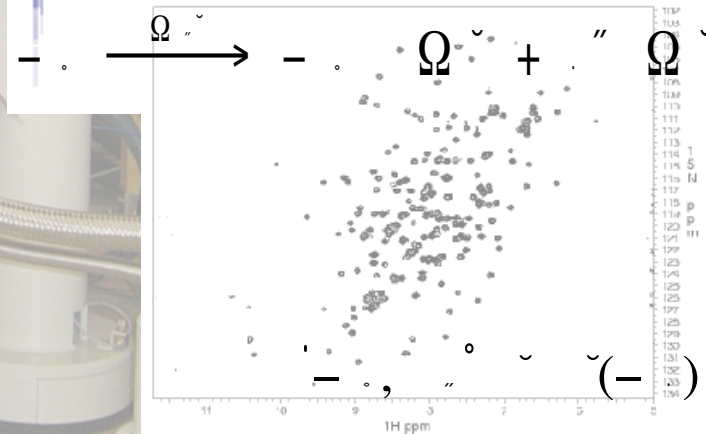
大阪大学 蛋白質研究所

機能構造計測学講座（藤原研究室）

児嶋長次郎（kojima@protein.osaka-u.ac.jp）

NMR の イ □ ハ

$$\frac{d}{dt} \hat{H}^i$$



先導的若手NMRスペシャリスト育成プログラム

第2回研修会

講師

| | |
|--------------|----------------------|
| パルス（アジレント社製） | 栗田順一（アジレントテクノロジー） |
| パルス（日本電子社製） | 朝倉克夫（日本電子） |
| パルス（ブルカー社製） | 佐藤 一（ブルカーバイオスピン） |
| | 池上貴久（阪大蛋白研 准教授） |
| | 児嶋長次郎（阪大蛋白研 准教授） |
| | 片平律子（阪大蛋白研 先端共用リエゾン） |
| | 古板恭子（阪大蛋白研 PD） |

先導的若手NMRスペシャリスト育成プログラム

第2回研修会

| | | | | | | |
|----------------------|----------------|----------------------------|-------|---------------------|-------|-----------|
| 2月4日 (金) 2月7日 (月) | 10:00 | 12:00 | 13:00 | 14:30 | 15:00 | 17:00 |
| | 共用 事業 説明 | 講義 実習 (single pulse) | 昼食 | 実習 (half- INEPT) | 休憩 | 実習 (HSQC) |

| | | | | | | |
|----------------------|----------------|----------------------------|-------|-----------------|-------|-----------|
| 2月8日 (火) 2月9日 (水) | 10:00 | 12:00 | 13:00 | 15:00 | 15:30 | 17:30 |
| | 共用 事業 説明 | 講義 実習 (single pulse) | 昼食 | 実習 (half-INEPT) | 休憩 | 実習 (HSQC) |

宿泊情報

大阪大学内宿泊施設 春日丘ハウス (1泊3000円)
モノレール阪大病院前駅徒歩3分、蛋白研より徒歩13分
http://www.osaka-u.ac.jp/ja/academics/facilities/BandB/kasugaoka_house

阪大割引 (2割弱) が利用可能なホテル
阪大割引: 「阪大蛋白研を利用する」旨、各ホテルに連絡

ホテルマーレ南千里
南千里駅徒歩1分
<http://www.nitto-cs.co.jp/>

千里阪急ホテル
千里中央駅徒歩2分
<http://www.senri-htl.co.jp/cgi-bin2/cms2/index.cgi?hid=23senrihh>

ホテル阪急エキスポパーク
万博記念公園駅徒歩2分
<http://www.htl-expopark.jp/cgi-bin2/cms2/index.cgi?hid=24hhexpopark>